



# 『覚・求・徹』

～校長室だより～

令和6年7月1日(月)

第4号

葛城市立白鳳中学校

校長 中川 順一

## 第20回葛城市中学校総合体育大会開催中！

6月2日から第20回葛城市中学校総合体育大会(市総体)が各種目で開催されています。3年生にとっては、最後の公式試合になる競技もあります。これまで重ねてきた練習の成果を思う存分発揮できる大会です。3年生の懸命な姿に一生懸命応援する1、2年生の姿もありました。そして、最後まであきらめず勝利を目指してプレーする姿も応援するみんなの心を動かしたのではないのでしょうか。

次は県総体へ向けてさらにチーム力を引き上げ、個人の記録も伸ばし、頑張ってくださいと思います。

これから市総体へ向かう競技の皆さん、持てる力を出し切ってください！



6/2 女子バレーボール部



6/9 野球部



6/8・9 陸上部女子



6/8・9 陸上部男子



6/15 女子ソフトテニス部



6/15 男子バスケットボール部



6/15 卓球部



6/15 剣道部



6/15 女子バスケットボール部

### 葛城市人権教育研究会 授業実践交流研修会

市内小・中学校の先生方が研修で本校の授業を参観に来られました。小学校の恩師の先生方も見に来ていただきました。



## 1年生自然体験学習 なかまと挑戦、協働から絆を深めて！

6月5日(水)快晴のもと、1年生が琵琶湖畔のBSCウォータースポーツセンターにて自然体験学習を行いました。大自然を満喫しながら、チームビルディングやカヤックをチームで協力して活動することにより、貴重な体験することができました。



## 6.23 沖縄「慰霊の日」戦没者追悼式 で朗読された高校生の詩を紹介します。

### PTA主催

### 給食試食会を実施しました！



授業参観に先立ってPTA主催の給食試食会を実施しました。給食センターの渡辺先生をお招きして栄養やセンターのお話をさせていただきました。皆さまにおいしく食べていただき、おかわりをしていただいた方もありました！

### 當麻文化会館にて

### 第1回進路説明会



授業参観の後、當麻文化会館に場所を移して第1回進路説明会を行いました。当日は、関西福祉科学高校の中原先生より「進路の選択にあたって」と題して講演いただき、「目先の進路ではなく、もう一つ先の進路を見据えて」というお話がありました。その後、進路主任から資料をもとに説明を行いました。



図書室前の

七夕飾り →



「これから」

宮古高校 仲間友佑さん

短い命を知ってか知らずか  
蝉が懸命に鳴いている  
冬を知らない叫びの中で  
僕はまた天を仰いだ

あの日から七十九年の月日が  
流れたという  
今年十八になった僕の  
祖父母も戦後生まれだ  
それだけの時が  
流れたというのに

あの日  
短い命を知るはずもなく  
少年少女たちは  
誰かが始めた争いで  
大きな未来とともに散って逝った  
大切な人は突然  
誰かが始めた争いで  
夏の初めにいなくなった  
泣く我が子を殺すしかなかった  
一家で死ぬしかなかった  
誰かが始めた争いで  
常緑の島は色を失くした  
誰のための誰の戦争なのだろう  
会いたい、帰りたい  
話したい、笑いたい  
そういくら繰り返そうと  
誰かが始めた争いが  
そのすべてを奪い去る

心に落ちた  
暗い暗い闇はあの戦争の副作用だ  
微かな光さえも届かぬような  
絶望すらもないような  
怒りも嘆きも  
失くしてしまいたい  
深い深い奥底で  
懸命に生きてくれた人々が  
今日を創った  
今日を繋ぎ留めた  
両親の命も  
僕の命も  
友の命も  
大切な君の命も  
すべて

心に落ちた  
あの戦争の副作用は  
人々の口を固く閉ざした  
まるで戦争が悪いことだと  
言っただけはいけないのだと  
口止めするように  
思い出したくもないほどの  
あの惨劇がそうさせた

僕は再び天を仰いだ  
抜けるような青空を  
飛行機が横切る  
僕にとってあれは恐れおののく  
ものではない  
僕らは雨のように打ちつける  
爆弾の怖さも  
戦争の「せ」の字も知らない  
けれど、常緑の平和を知っている  
あの日も  
海は青く  
同じように太陽が照りつけていた  
そういう普遍の中にただ  
平和が欠けることの怖さを  
僕たちは知っている

人は過ちを繰り返すから  
時は無情にも流れていくから  
今日まで人々は  
恒久の平和を祈り続けた  
小さな島で起きた  
あまりに大きすぎる悲しみを  
手を繋ぐように  
受け継いできた

それでも世界はまだ繰り返してる  
七十九年の祈りでさえも  
まだ足りないというのなら  
それでも変わらないというのなら  
もっともっとこれからも  
僕らが祈りを繋ぎ続けよう  
限りない平和のために  
僕ら自身のために  
紡ぐ平和が  
いつか世界のためになる  
そう信じて

今年もこの六月二十三日を  
平和のために生きている  
その素晴らしさを噛みしめながら

### 保護者の皆さまへ

いよいよ7月となり、1学期も終わりが近づいてまいりました。さまざまな行事を終え、学校でしかできない経験をなかまと共にすることで、子どもたちも成長をしているところです。7月12日(金)午後、16日(火)午後、17日(水)午後、18日(木)終日と三者懇談を実施します。1学期の締めくくりとして学校生活全般の子どもたちの学びの成果を学級担任からお伝えさせていただきます。もうすぐ始まる夏休みを有意義なものにするためにも今学期の総括をしていただければと思います。